

館林信用金庫 健康経営宣言の制定について

館林信用金庫は、職員の健康管理を経営的視点で捉え、戦略的に取り組む「健康経営」を推進します。

「健康経営」という視点のもと、これまで以上に健康増進活動を推進していくため、このたび「館林信用金庫 健康経営宣言」を制定しました。

職員一人ひとりの健康意識向上のため、組織一丸となって取り組んでいきます。

館林信用金庫 健康経営宣言

館林信用金庫は、「地元とともに」の基本理念のもとに、地域金融機関として、地域経済の発展に貢献するための活動に積極的に取り組んでいます。

地域社会から信頼され必要とされるためには、活動する職員が心身ともに健康であることが必要不可欠であると考えます。

館林信用金庫は、「職員並びにその家族が健康であること」を基に、地域社会から信頼される金庫であり続けられるよう、今後とも鋭意努力することを宣言いたします。

令和元年11月11日

館林信用金庫

理事長 早川 茂

取組内容

○生活習慣病対策

- ・北関東しんきん健康保険組合と連携した健康増進活動の推進
- ・健康診断、人間ドックの完全実施と再検査の徹底

○メンタルヘルスケアの推進

- ・ストレスチェックの実施と集団分析結果を踏まえた職場環境の改善
- ・職場内におけるコミュニケーションの充実

○ワークライフバランスの推進

- ・週1回実施しているノー残業デーの徹底
- ・有給休暇取得率の増加